

チュートリアル課題 おばあちゃんどうしちゃったの!?

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2012-03-15 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 東京女子医科大学 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10470/29123

2008年度 Block 4

課題 No. 1

「おばあちゃんどうしちゃったの!？」



無断で複写・複製・転載すると著作権侵害となることがありますのでご注意ください。

飯嶋 睦 (神経内科学)

課題シート

2008-B4-T1-1

シート1

おばあちゃんどうしちゃったの!?

内田さんの祖母は70歳の女性です。夕食後、家族と自宅でいつものように22時台の大好きなテレビ番組をみていたら、突然、左側に崩れるように倒れこんでしまいました。家族と話そうとしましたが、言葉がもつれてしゃべれませんでした。

課題シート

2008-B4-T1-1

シート2

おばあちゃんどうしちゃったの!?

祖母は、60歳頃から時々動悸を自覚するようになり、循環器内科を受診し、高血圧と高脂血症を指摘されていました。またホルター心電図の検査を行ったところ、発作性心房細動と診断されました。

提示資料

課題シート

2008-B4-T1-1

シート3

おばあちゃんどうしちゃったの!?

家族が直ちに救急車を要請し、祖母は、24時00分に東京女子医科大学救急外来に搬送されました。血圧は160/95 mmHg、脈拍は82/分で不整、神経所見は右への共同偏視、構音障害、顔面を含む左片麻痺、左半身の感覚障害を認めました。心電図、胸部レントゲン、頭部CTを施行しました。入院し詳しい検査と治療が必要なことを告げられました。

提示資料

- 資料1. 心電図
- 資料2. 胸部レントゲン
- 資料3. 頭部CT(正常と本症例)

課題シート

2008-B4-T1-1

シート4

おばあちゃんどうしちゃったの!?

発症後、3時間以内であったため、点滴による治療が開始されました。翌日、頭部MRIとMRAを施行しました。左上下肢の関節拘縮の予防と運動機能の改善のため、同時にリハビリテーションも開始されました。

提示資料

資料4. 頭部MRI, MRA (正常と本症例)

課題シート

2008-B4-T1-1

シート5

おばあちゃんどうしちゃったの!?

入院後、症状は徐々に軽快しました。点滴治療は1週間で終了しました。嚥下に問題がないことが確認されたため、食事はトロミ食から再開され、再発予防のための内服薬が開始されました。血圧は塩分制限により低下しました。今後、食事療法と服薬を厳守するように指導され、退院しました。祖母は、納豆が食べられなくなって少しがっかりしています。

提示資料